

常緑キリンソウ 環境緑化に最適のハイブリッド植物

側溝類
管渠・暗渠類
カルバート類
道路類
残存型枠・シートライニング
擁壁類
L型擁壁類
水路類
河川類
機能性コンクリート
その他

特長

1. 冬でも緑が豊か

11月に新旧芽が入れ替わり、新芽が伸び始める冬季期間に成長するため、冬でも枯れず一年中青々とした緑を保ちます。

2. ハイブリッドな光合成でCO2固定量が多い

水分が多い時は気孔を開き、少ない時には気孔を閉じて光合成を行います。葉の数が多く密度が高いため、多くのCO2を固定することができます。

3. 薄層緑化に最適

雑草が生えにくい、3~5cm程度の薄層の土壌で健全に生育します。

4. ローメンテナンス

乾燥に対する耐性が非常に強く、1ヶ月無灌水でも大丈夫です。肥料は年に1回、自然の雨水で成長します。

5. 茎が木質化で強健

成長とともに茎が木質化し樹木のような強健さを持つため、様々な生育環境に適応できます。

6. セダムに代わる緑化用植物

乾燥や暑さ寒さはもちろん湿潤にも強く、セダムの欠点を全て克服しました。



夏 開花時の常緑キリンソウ



冬 冬の常緑キリンソウ



木質化のキリンソウ

種苗登録 トットリフジタ 1号 登録番号第 15866 号
トットリフジタ 2号 登録番号第 15867 号
日本原産 (ベンケイソウ科キリンソウ属キリンソウ)

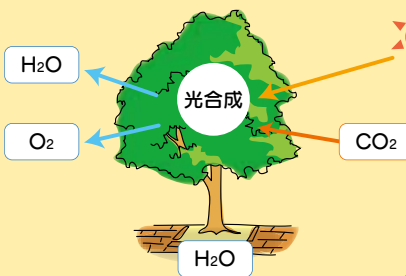
セダムに代わるハイブリッド植物「常緑キリンソウ」 ～C3型とCAM型の光合成を使い分けるハイブリッド植物～

【C3型】 植物の特長

昼間に気孔を開いて CO₂ を取り入れ、光合成を行う。

長所 蒸散効果による冷却効果が高い

短所 水分が奪われるので、植物が乾燥しやすくなる



【誘導型 CAM 型】 植物の特長

水分が多い時には C3 型、不足時には CAM 型の光合成を行う。

長所 水分の調節を行うので、過湿な場所でも過乾燥な場所でも生育できる



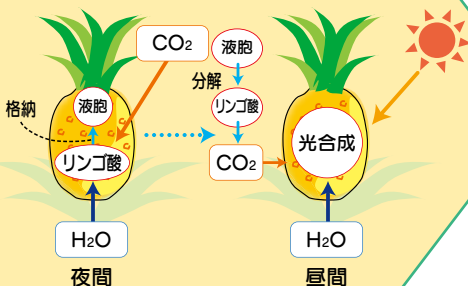
常緑キリンソウは、C3 型と CAM 型の両方の長所を兼ね備える、日本の気候に適した「ハイブリッド植物」です。

【CAM 型】 植物の特長

夜間に CO₂ を吸収、昼間は気孔を閉じたまま光合成を行う。

長所 無駄な水分の蒸散を防ぐので、乾燥に強く枯れにくい

短所 水分の蒸散量が少なく、冷却効果が低い



常緑キリンソウ袋方式

**常緑キリンソウ
袋方式で簡単緑化**

壁面緑化・法面緑化や、高速道路・護岸などの環境緑化の様々な場所で利用可能となりました。

常緑キリンソウ専用土壌を袋に入れ、「土壌流防」「雑草対策」「簡単緑化」を実現した新しい緑化方式が常緑キリンソウ袋方式（FTM バッグ）です。昨今、ゲリラ豪雨のような激しい雨が降り、屋上緑化の土壌が流出したり、風での飛散が問題となっています。また、植物が衰退し、雑草化することが、屋上緑化での大きな問題となっています。これらの問題を解決したのが、この常緑キリンソウ袋方式です。

特許申請中 常緑キリンソウ袋方式 FTM バッグ 基本タイプ(苗付き)



ざぶとん型 (サイズ: 500 × 500)



ファスナー型 (サイズ: 500 × 500)



筒型 (サイズ: 100 × 1000、150 × 1000)

※出荷までの養生時間により、苗の繁茂状態が変わります。

克服ポイント

**常緑キリンソウは
セダムの欠点を
全て克服しました!**

近年、屋上緑化の切り札として「メキシコマンネングサ」や「タイトゴメ」などの「セダム」が採用されました。セダムは、維持管理が不要でランニングコストが低いというメリットから、瞬く間にブームとなりましたが、欠点が多いこともわかってきました。

常緑キリンソウは、セダムの問題点を全て克服することに成功しています。

① 冬になると枯れてしまう

花が咲いた後、セダムの枝は枯れて冬を過ごすため、冬は緑化の効果が薄い。

② 水分調整が難しい

セダムは水が多いと根が腐りやすく、肥料が多いと急速に繁殖して枯れてしまう。

③ 繁茂率の調整が難しい

セダムは夏場は最大 80%、冬場は 30 ~ 40%の繁茂率を保つ必要があります。

④ 病気や蒸れに弱い

セダムは繁茂しすぎると蒸れや枯れる原因となります。また、病気の心配もあります。

⑤ 雑草に負けてしまう

雑草はセダムを侵食し、枯らす恐れがあるので定期的な駆除が必要です。

⑥ 水分蒸発量が少ない

セダムの葉は小さく、水分の蒸発量が少ないので、冷却効果が期待できません。

常緑キリンソウ施工事例

常緑キリンソウは、丈夫で軽量、背丈が低いので屋上や屋根、壁面、法面の緑化など様々な場所に導入が可能です。実際の納入実績としては、以下のような事例があります。

屋上緑化

自然の雨水だけで育つため、ローメンテナンス、ローコストで設置可能です。



壁面緑化

常緑キリンソウは、これまで困難といわれていた壁面緑化にも適しています。



法面緑化

コンクリートの法枠に客土を吹き付け生育基盤を確保して緑化します。



道路緑化

(歩道・中央分離帯など)

冬でも枯れることなく緑が豊かなので、人目に触れる道路の緑化に最適です。



側溝類

管渠・暗渠類

カルバート類

道路類

残存型枠・シートライニング

擁壁類

L型擁壁類

水路類

河川類

機能性
コンクリート

その他